

株式会社 灰吹屋薬局

▶ドラッグストアでは最高齢(82歳)の女性もイキイキと働いている。



COMPANY DATA

業種	小売業他
事業内容	調剤薬局、ドラッグストア、生活支援サービス
創業	1765年(明和2年)
代表者	代表取締役社長 鈴木 孝寛
所在地	川崎市高津区溝口 3-14-19
従業員数	244名(正社員 76名 パート 168名)

企業紹介

地元川崎市に根ざして255年、江戸時代から続く老舗薬屋。「地域の皆様のお薬箱でありたい」という思いを大切に、現在はドラッグストア、調剤薬局、フィットネス、生活支援サービスの4つの事業を展開している。薬だけではない健康という広い視点から地域のお客様とのコミュニケーションを図り、豊かで生き生きとした毎日をサポートしている。



女性の働きやすい職場を目指し、
ITの有効活用と、育児・健康を充実させる制度の充実



- ①女性管理職が3割以上 ②従業員の女性割合が8割弱 ③婦人科検診の受診費用会社全額負担 ④近隣の保育園との提携契約
⑤毎年3名程度の産休育休取得実績 ⑥育児短時間勤務を延長(最大9歳まで利用可) ⑦ドミナント展開により、転居を伴う転勤なし

1 経営課題

Task

灰吹屋薬局では、部署によっては残業が多く、有給も消化できていない傾向がありました。そのため、特に女性が多く活躍する、薬局やドラッグストアでは、出産・育児から復職しても勤務時間が合わずに仕事が続けられないという課題があり、業務効率化により残業を減らし、有給休暇の取得を促進する必要がありました。

2 取組概要

Approach

ドラッグストアでは全店舗で自動発注を、薬局では大半の店舗で電子薬歴を導入したほか、本部の商品登録・請求書発行作業にRPAを導入するなど、定型業務を効率化しました。また、勤怠管理システムの導入に向けた取組を進めています。他にも、近隣保育園との提携契約や、転居を伴う転勤をなくすなど、女性が働きやすい職場づくりのために様々な取組をしています。

3 実施効果

Effect

ITの導入により、大幅な業務の効率化・時間削減に繋がりました。今後は、さらなる効率化に向け、勤怠管理システムの導入を検討しています。システムの導入により、手作業だった勤怠集計が、1店舗あたり5時間の時間削減に繋がると見込んでいます。これらの取組により、育児をしながらでも女性が安心して働ける職場づくりに一步一步近づいています。

経営者 INTERVIEW



多面的な改革で、 連動的に課題を解消していきたい

業務効率化の取組を通じ、実施前は37.14%であった有給休暇の取得率が、実施後は、15.48%上昇し、52.62%になりました。また、福利厚生では、子育て世代のための保育園との提携なども実施。現在は、健康経営優良法人の認定も目指しています。社員が活躍できる環境を作ることが、結果的にお客様へのより良いサービスに還元されるものと考えています。

代表取締役社長 鈴木 孝寛

今後の展開

- ・健康経営優良法人の認定
- ・調剤薬局の自動発注システム導入
- ・勤怠管理システムの検討・導入

社労士による取組評価

調剤薬局の薬剤師とドラッグストアや薬局など他の部門の社員の間には、勤務時間や有給取得率に、業務の性質から大きな差がありました。そのため、健康経営を目指す同社としては、全社的な長時間労働の低減と有給取得率の向上が急務でした。そこで、ドラッグストアの自動発注システムや、薬局の電子薬歴の導入による合理化に加えて、店長職に、有給の計画的付与制度の導入を検討。また、ドラッグストアのアルバイトを戦力化するため、登録販売員資格取得の研修を随時実施するなど、多角的に働きやすい職場環境の整備に取り組まれています。